

東郷元帥記念公園 第 2 回協議会 議事要旨

1. 現地見学会（東郷元帥記念公園） 10：00～

- (1) 開会（区）
- (2) 挨拶（区）
- (3) 見学の際の着目点について（会長）

<現地見学会の際の意見・情報>委員 :

- ・樹木は、戦争でほとんど焼けた。焼け残ったイチョウなどの木も、戦後の混乱期に伐られてしまった。そのため、今の樹木は戦後の樹木である。

保育園・小学校関係者 :

- ・何組もの保育園が同時に公園を使うので、遊具広場がいっぱいなら中段で遊ぶなど、状況に応じて使い分けている。 中段の広場では、かけっこや鬼ごっこをしている。
- ・幼児と児童は動きのスピードが違うので、遊具ゾーンが分かれている方が、安心して遊ばせられる。
- ・小学生が公園を利用するのは、14時ぐらいから。
- ・ベンチが少ない。昼休みなどは、ベンチが足りなくなって、柵などに腰かけて弁当を食べている人もいる。
- ・下段の広場は、ボール遊びなどが禁じられている現状では、あまり拡張してもメリットが少ないように思う。しかし、夏休みは、ラジオ体操で広場がいっぱいになるので、もう少しゆとりがあっても良い。

ラジオ体操の際、一段高くなったパーゴラで指導者が体操しているので、そういう場所の配慮も必要。

- ・下段トイレは見通しが悪く、(変質者に) 声かけされることがある。また暗いため子供が怖がる。大人のトイレはあまり見通しが良すぎるのも考え物だが、子供のトイレは見通しが良くて良い。
- ・幼児は、尿意を催してから我慢が出来ないので、上の段で遊んでいるとき、今の下段のトイレの位置は遠い。上段にも子供用のトイレを設置してほしい。
- ・階段1段当たりの段差が、子供には大きすぎる。
- ・植栽のスチール柵は仰々しいのもっとやわらかい仕切り方がよい。

2. 意見交換会（九段さくら館） 11：00～12:00

(1) 意見交換

<意見交換についての議事メモ> 会長 :

前回同様、出席の委員は一度は発言をお願いします。では、順番に。

委員 :

- ・二七通り沿いの防災倉庫は、今後どうするのか？今の倉庫は狭いと感じている。
- ・下段の広場では、ラジオ体操を 5 町会が主催しており、九段小の倉庫を 5 町会が用具入れとして使用している。九段小の整備後も残るか？また工事中は代替の物置を用意してもらえるか？

- ・喫煙所は、子どもの遊ぶ場所に近いので今の場所を移してほしい。

委員 :

- ・本公園は傾斜地に立地する公園であり、その高低差を活かした公園の特徴を残してほしい。
- ・東郷坂は、道（歩行者空間）が狭い。公園との一体化で通行が便利になることを期待する。
- ・東郷坂や公園の排水について、よく検討してほしい。

委員 :

- ・同様に、地形をうまく活かしてほしいと望む。
- ・桜の木は、昔は綺麗だったが衰えてきている。植え替えて、昔のようにきれいな桜にしてほしい。
- ・プール跡地については、広場を広くするのもいいが、倉庫などのスペースも必要。プール跡地に倉庫や喫煙所等の施設を集めることも考えられる。
- ・難しいと思うが上の段は遊具を撤去し広く使えると良い。
- ・二七通り側の入口は、柵が錆びるなど見苦しい面もあるので、植栽にせよ柵を更新するにせよ綺麗な入口になるよう検討してほしい。
- ・東郷坂と公園は高低差もあるので、道路拡幅には難しい部分もあるだろうが、歩道を広げて歩きやすいようにしてほしい。
- ・落ち葉が多く、清掃をきちんとしないと排水溝がつまるので、区として対応してほしい。

委員 :

- ・地形を残してほしい。
- ・下段の広場については、（プール跡地を活用し）平らで広くして、小学生がボール遊びをできるようにしてほしい。

また、ラジオ体操の場でもあるので、高齢者にもやさしい場所にしてほしい。

- ・手すりが無機質なので、公園らしいデザインにしてほしい。
- ・ベンチも足りないように思う。特に上段は子供を遊ばせるお母さんが座るためのベンチが足りていない。
- ・子供のためのトイレを、幼児用プールの付近に設置してほしい。オープン型でも良い。
- ・植物については、季節感があって、私は好きである。
- ・時計は、みんなが分かりやすい位置に、今のような形で残してほしい。

委員

- ・子供が下のトイレに行くのは大変なので、上段にトイレが欲しい。
- ・下段では、水飲み場の周りが水たまりとなるので、周りまで広がらないようにしてほしい。

委員

- ・斜面を子供の遊び場として残してほしい。
- ・植栽柵は自分が座ることもある。
- ・敷地境界、植栽の柵について工夫を。

委員

- ・階段の段差が大きく、急である。中斷から下段の階段は急で幅が狭くすれ違いに危険なので、幅を広げて段差を小さくしてほしい。
- ・遊具広場に鉄棒がないので、鉄棒が欲しい。

委員

- ・ラジオ体操は、雨の日には九段小学校のピロティを使っているが、小学校建替ではピロティがないプランとなっている。コミュニティの場なのでラジオ体操は続けてほしい。
- ・中段の広場から上段の広場のブランコ周辺をみると、その間の樹木が目隠しになって、子供が見えない。
(子供の見守りと言う点では、視線を遮る樹木はない方が良い。視線が通るよう樹木の高さは工夫してほしい)

委員

- ・代替園庭利用者としては上の段の、遊具・砂場は子供たちにとって大事。砂場の近くに、幼児用遊具が欲しい。
- ・上段のトイレは暗いので、明るくしてほしい。
- ・階段は、段差を小さくしてほしい。

委員：

- ・遊具は、乳児・幼児のゾーンを分けた方が良い。
- ・ロケットの滑り台は、昔からある(以前はすべり面も長かった)が子供たちは愛着をもっておりずっと人気がある。残してほしい。
- ・バギーで押していけるスロープは、便利なので残してほしい。
- ・下段の広場で、麴町保育園で「動物村」と言う動物を放すイベントを行っており、700人ぐらい集まるので、広い方が良い。
- ・雨が降ると、東郷坂などの坂道に水が集まるので、改善してほしい。

大学院生

- ・ラジオ体操は年間を通して毎日行っているのは驚きであり、こういうものは継承していきたい。

大学院生

- ・公園は、通り抜けも多いようだ。万人が利用できる公園づくりが大切と感じた。

会長：

- ・園児が来て遊ぶ、お花見をする、昼休みにお弁当を拓げるなど、上・中・下段それぞれの活動が地形とリンクしており、これらは残していきたい。
- ・二七通り側の入口は、せせこましく見通しが悪いので改善したい。
- ・東郷坂下の交差点は、公園の入口がない、人が交錯するなどの課題がある。歩行空間の環境を良

くして公園を含む全体として上手く解決したい。

- ・井戸のタンクあたりも何とかしたい。
- ・雨水排水は公園内外ともきちんと対応する必要がある。
- ・東郷邸遺構について、
- ・力石は、委員 A によると、昔埋まっていたものを掘り出して、そこに設置してあるそうである。
- ・ベンチの横にある長い庭石や井戸枠はもっとやりようがあるのではないか。
- ・ライオン像は、東郷元帥が亡くなった後に設置されたものということなので、必ずしもこの位置でなければならないということはないかもしれない。

委員 :

- ・東郷邸のうち戦災で焼け残ったものはライオン像だけ。その残ったライオン像も火災でずいぶん傷んでいたの、戦後周りに植栽して像の位置をそのままに保全したという経緯がある。

会長 :

- ・そういう経緯があるなら、ライオン像の位置は動かさない方が良いかもしれない。
- ・大谷石の石積みは、劣化しているため手を入れる必要があるが、残していった方が良いと思う。
- ・植栽については、鬱蒼として見通しが悪いものは、整理して見通しをよくした方が良い。
- ・中段にはベンチが配置されているが、その前に健康遊具があるなど、使いづらいため、レイアウトの整理が必要である。
- ・トイレについては、犯罪防止に配慮する必要がある。
- ・遊具については、児童・乳幼児の棲み分けに配慮した方が良い。
- ・植栽地になっており柵があるが、遊び場として使えるのか使えないか分からないスペースがある。
- ・休憩機能については、全てベンチでなくても良い。座れる場所・機能を確保したい。
- ・公園の使いやすさと東郷坂の歩きやすさをどう重ね合わせるか、プール跡地をどうするかも含め課題。東郷坂と公園の一体化による歩行空間の改善については、高低差などの「制約条件」と「使いやすさ」を、どのようにバランスするかが大切。ここは、公園づくりの中でも大事なポイントである。
- ・九段小学校と下段の広場も、震災復興の際に一体につくられたものであり、一体性は機能上の特徴。この空間を使いやすくすることが公園を活かすこととなる。

委員 :

- ・上段と下段広場をつなぐ九段小学校横の階段であるが、避難場所である小学校への避難動線として配慮してほしい。九段小学校の建替プランでは、この階段付近に、学校の地域開放の入口が新設されるはずである。

委員 :

- ・九段小の委員会(協議会)では、上段から小学校へ避難できるつくりとできないかとの話は出ているがどうなるかは分からない。
- ・ラジオ体操は、雨天時は小学校のピロティで行っているが、建替後はピロティがなくなるシテントもない。小学校地下の体育館を使うことも含め雨天でもラジオ体操ができるようにしてほしい。

い。

コンサル

- ・東郷公園の樹木は戦災で全て失われ、今の樹木は戦後に育ったものとのことだが、豊かな緑に育っている。

東郷坂と公園の一体化など公園整備をおこなうと、今の樹木も伐採・移植など少なからず影響が出ると予想されるが、皆さんの樹木に対する気持ちを伺い、計画検討の際に配慮したい。

委員 :

- ・桜については、樹木医に診断してもらいたい。
- ・それ以外の樹木は、仕方がないものについてはあきらめる。しかし、今のイメージは崩さないでほしい。

委員 :

- ・緑があることで、夏涼しく、冬暖かいというメリットはある。
- ・しかし、落ち葉などの管理をしないなら、なくても良い。

会長 :

- ・道路を拡幅して歩道を拓げるのであればケヤキは伐る必要があるが、完全に一体としなくても歩行者は公園内を道路に沿って歩くのであれば、伐らなくてもすむかもしれない。そのような検討もしてほしい。

委員 :

- ・会長からも、会議ができる部屋などの要望があったが、公園にどの程度の規模の建物が建てられるのか、検討してほしい。
- ・要望としては、雨天時に活動ができるよう屋根が欲しい。

(2) 次回日程

- ・来年1月 25 日 (月) 18 : 30～